



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐藤 俊 昭
(コード番号 1898 東証第 1 部)
問 合 せ 先 財務部長 川野 隆 紀
T E L 0 3 - 3 4 3 4 - 3 2 5 6

過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明のお知らせ

この度、当社の平成 30 年 3 月期決算の作業過程におきまして、当社の過去の決算において、内部取引に係る会計処理に一部誤りが発見され、当社が過去に発表いたしました連結財務諸表等について誤謬があることが判明いたしました。

現在、過年度の決算短信及び有価証券報告書等の訂正作業を進めておりますが、現時点で判明している事実につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、建設事業と舗装資材製造販売事業を主要な事業内容としており、各事業間において、日常的に、当社の工場で製造・供給する舗装材料を、当社の請負工事で調達・使用する内部取引が行われております。

通常の当社の会計処理において内部取引が売上高及び売上原価として計上されることはありませんが、当社では、従前より共同運営する工場（以下「JV工場」といいます。）を当社ではない他の事業体と認識しており、その損益は出資比率に応じて出資者に帰属するため、JV工場の売上高及び売上原価の出資比率相当額を、当社の決算上、当社の売上高及び売上原価に加算していたところ、今般の作業過程において、当社がJV工場から購入した資材に係るJV工場の売上高及び当社の仕入れに関連した売上原価については、当社の損益計算書及び連結損益計算書において相殺消去すべきではないかとの疑念が生じました。これについて監査法人と協議したところ、本件については相殺消去すべきであるとの結論に至ったものであります。

なお、この誤謬の訂正により、平成 29 年 3 月期の損益計算書において、売上高及び売上原価が 3,879 百万円の減額、また同期間の連結損益計算書において、売上高及び売上原価が 4,031 百万円の減額となりましたが、売上総利益等の段階利益及び当期純利益について変動はございません。また、平成 28 年 3 月期以前におきましても、売上高及び売上原価の減額にとどまり、損益ならびに過年度の貸借対照表に変動はないものと見込んでおりますが、これらは、あくまで現時点で把握している情報によるものであり、その影響につきましては、訂正内容が確定次第、あらためてお知らせいたします。

これらにより、平成 30 年 3 月期の決算に影響が及ばない見込みのため、本日、「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表いたしております。

2. 今後の予定について

訂正する有価証券報告書、四半期報告書につきましては、現在、会計監査人による監査またはレビューを受けており、平成30年5月下旬を目途に、監査またはレビューが終了次第、同様に訂正する決算短信および四半期決算短信とあわせて速やかに開示する予定であります。

なお、本日公表の「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」および「中期経営計画の策定に関するお知らせ」につきましては、当該誤謬の訂正を反映させたくうえで作成・公表いたしております。

3. 訂正予定の有価証券報告書等および決算短信等

有価証券報告書

第64期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

第65期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

第66期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

第67期(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

第68期(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

四半期報告書

第65期第1四半期(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

第65期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

第65期第3四半期(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

第66期第1四半期(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

第66期第2四半期(自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)

第66期第3四半期(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

第67期第1四半期(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

第67期第2四半期(自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)

第67期第3四半期(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

第68期第1四半期(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

第68期第2四半期(自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)

第68期第3四半期(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

第69期第1四半期(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

第69期第2四半期(自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日)

第69期第3四半期(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

決算短信

平成 25 年 3 月期 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
平成 26 年 3 月期 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日)
平成 27 年 3 月期 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日)
平成 28 年 3 月期 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)
平成 29 年 3 月期 (自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日)

四半期決算短信

平成 26 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)
平成 26 年 3 月期第 2 四半期 (自 平成 25 年 7 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
平成 26 年 3 月期第 3 四半期 (自 平成 25 年 10 月 1 日 至 平成 25 年 12 月 31 日)
平成 27 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 6 月 30 日)
平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (自 平成 26 年 7 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)
平成 27 年 3 月期第 3 四半期 (自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 26 年 12 月 31 日)
平成 28 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日)
平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 27 年 9 月 30 日)
平成 28 年 3 月期第 3 四半期 (自 平成 27 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 12 月 31 日)
平成 29 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日)
平成 29 年 3 月期第 2 四半期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 9 月 30 日)
平成 29 年 3 月期第 3 四半期 (自 平成 28 年 10 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日)
平成 30 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日)
平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (自 平成 29 年 7 月 1 日 至 平成 29 年 9 月 30 日)
平成 30 年 3 月期第 3 四半期 (自 平成 29 年 10 月 1 日 至 平成 29 年 12 月 31 日)

以 上